

設計編

第 3 章 フィールドとリンク

第 1 節 フィールドとオブジェクトをリンクする


フィールド文字にオブジェクト情報を付加します。

第 2 節 フィールドと表をリンクする

フィールド文字と表をリンク付けします。

第 1 節 フィールドとオブジェクトのリンク

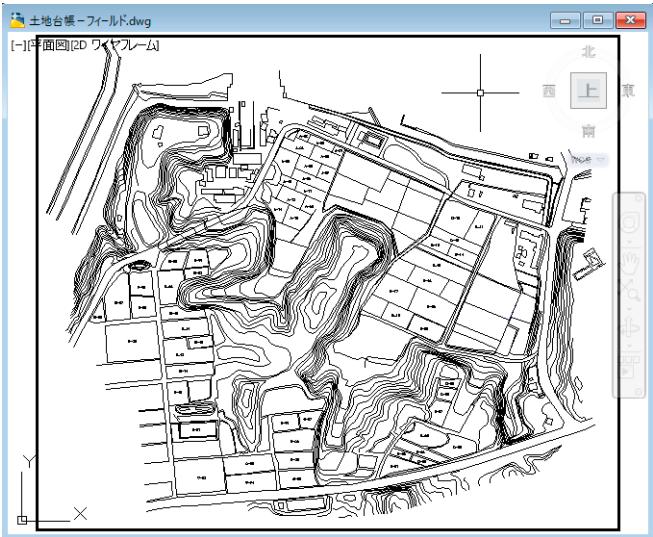
1 オブジェクトにフィールド文字を付加する



| | |
|-----------|-------------------------------------|
| リボン | [注釈] タブ -> [文字] パネル -> [文字記入] |
| プルダウンメニュー | [作成] -> [文字] -> [ダイナミック文字記入] |
| コマンド | Text |

1 フィールド文字の追加

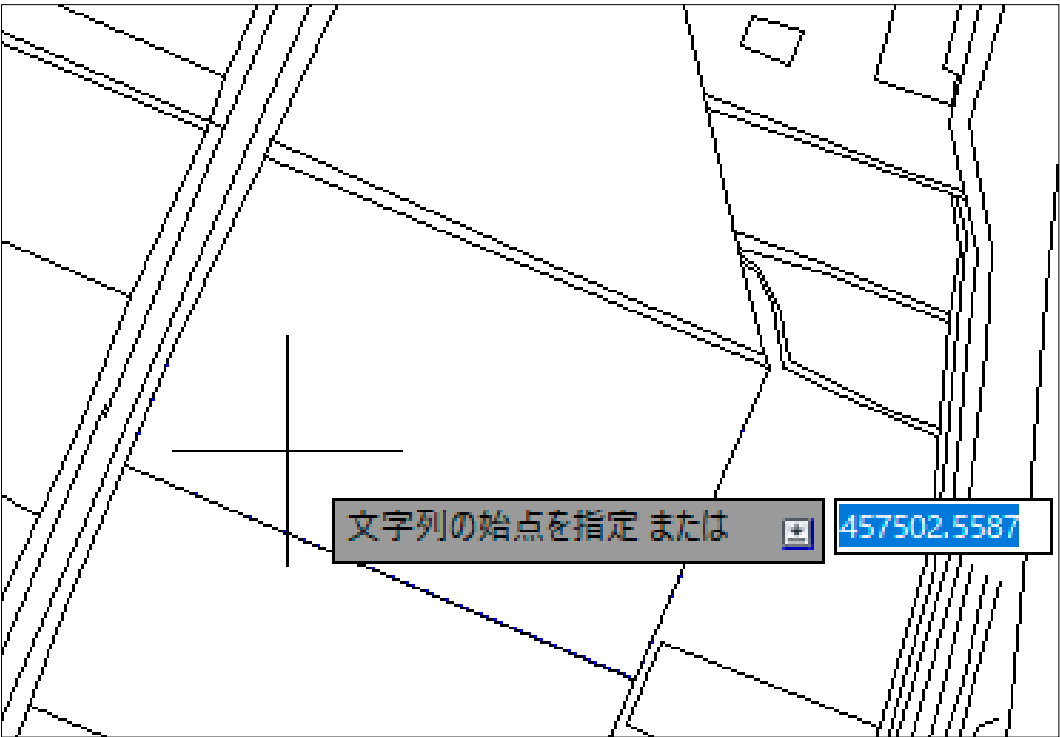
- ① 下図の土地改良区の図面に区画の面積文字をフィールドで作成します。
フィールド文字でリンク付けすると、区画を変更すると面積の数値も自動的に変更されます。



- ② 下図の青枠（ポリライン）の面積をフィールド文字で記入します。
[プロパティ] の赤枠内の面積は <1559125490.1587> となっています。



- ③ [注釈] -> [文字] -> [文字記入] を選びます。
文字を記入する位置でクリックして、文字の大きさと角度を指定します。

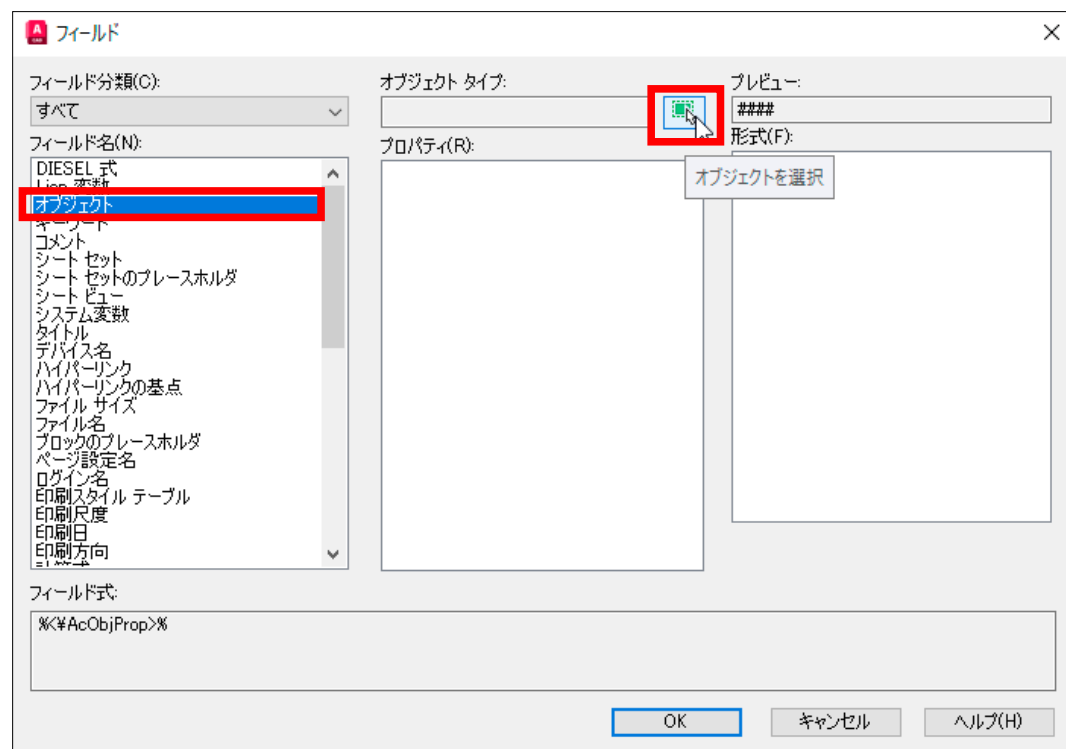


- ④ 入力のタイミングで、右ボタンを押してショートカットの中から [フィールドを挿入] を選びます。

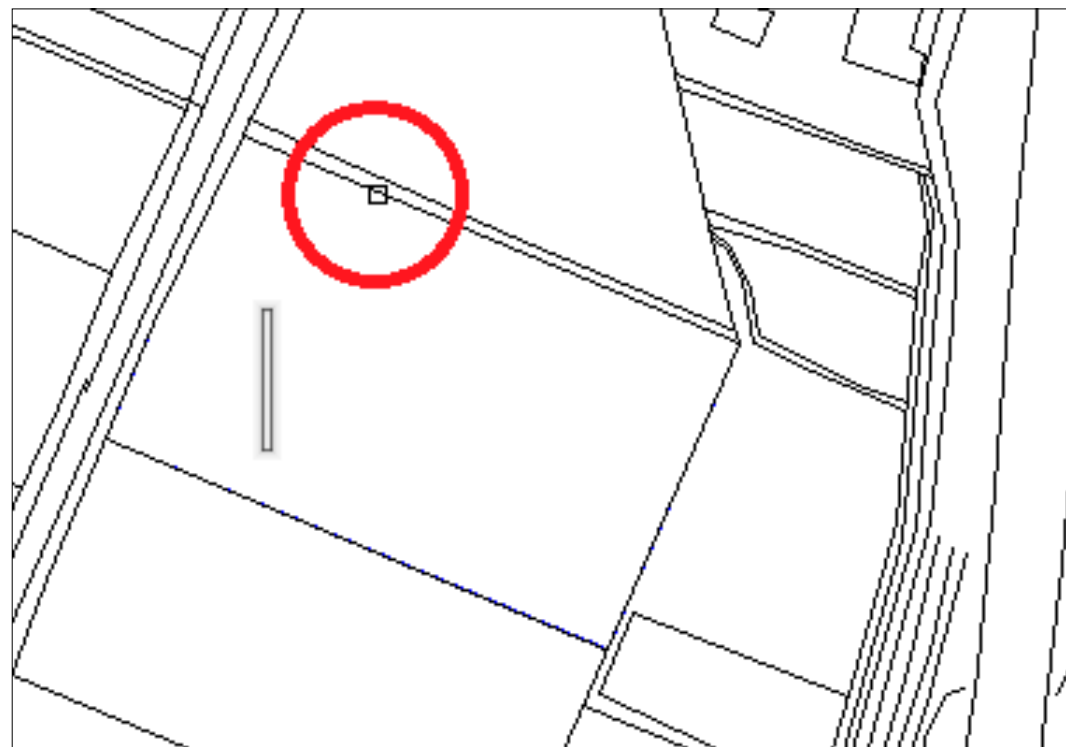


⑤ [フィールド] ダイアログが表示されます。

[フィールド名]に<オブジェクト>を選び、[オブジェクトタイプ]の右にあるボタンを押します。



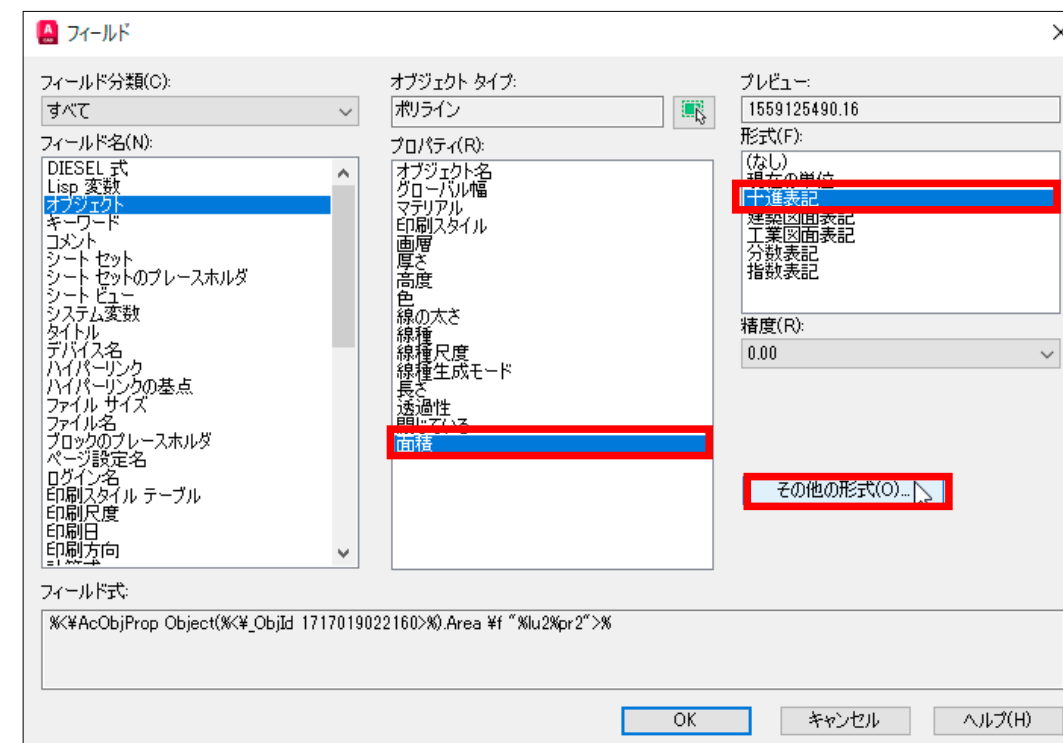
⑥ オブジェクトを選択する画面に切り替わるので、土地の外周線（ポリライン）を選択します。



⑦ 再び [フィールド] ダイアログが表示されます。

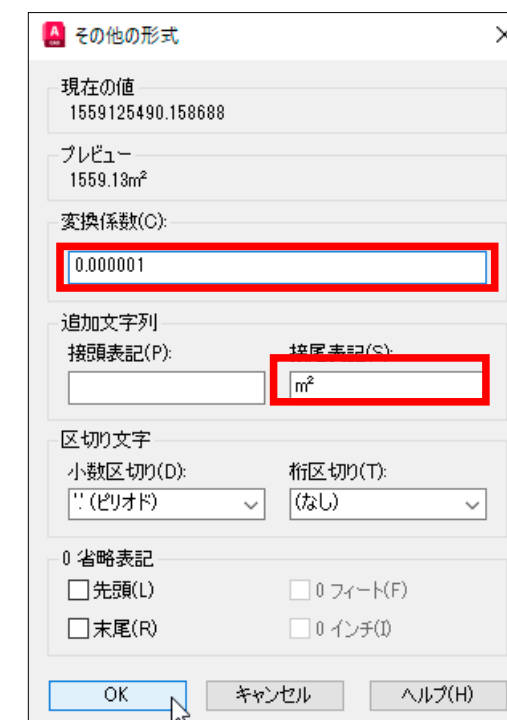
[プロパティ]の中から[面積]を選び、[形式]の中から[十進表記]を選びます。

[その他の形式]ボタンを押します。

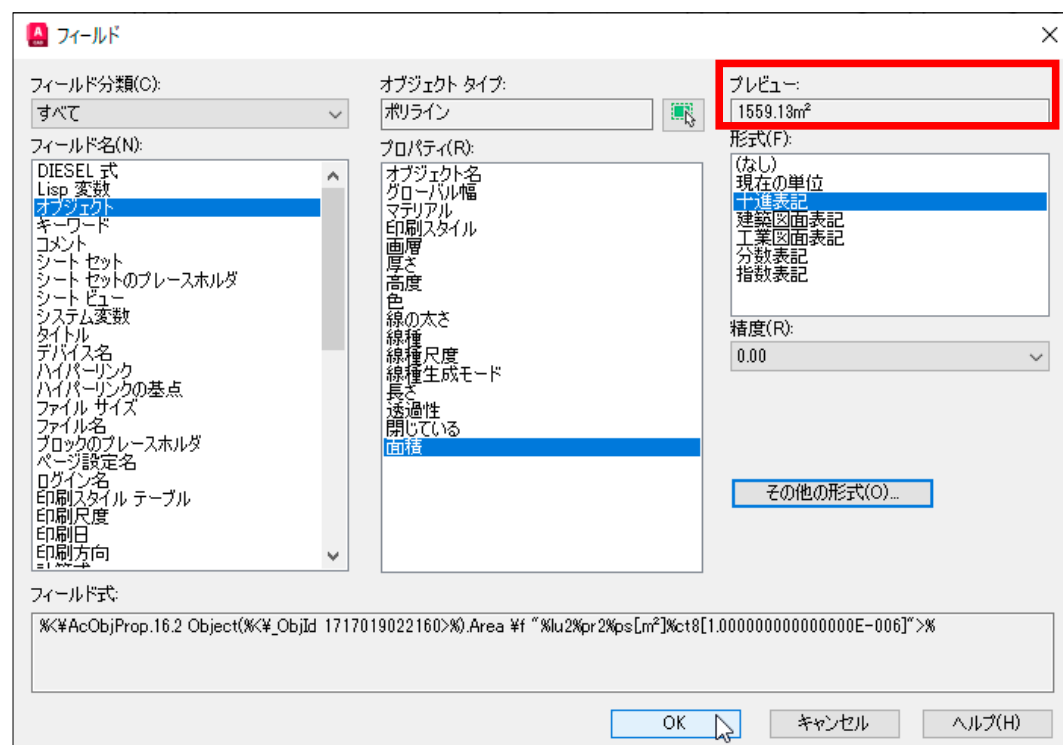


⑧ [その他の形式] ダイアログの[変換係数]を<0.000001>と入力します。

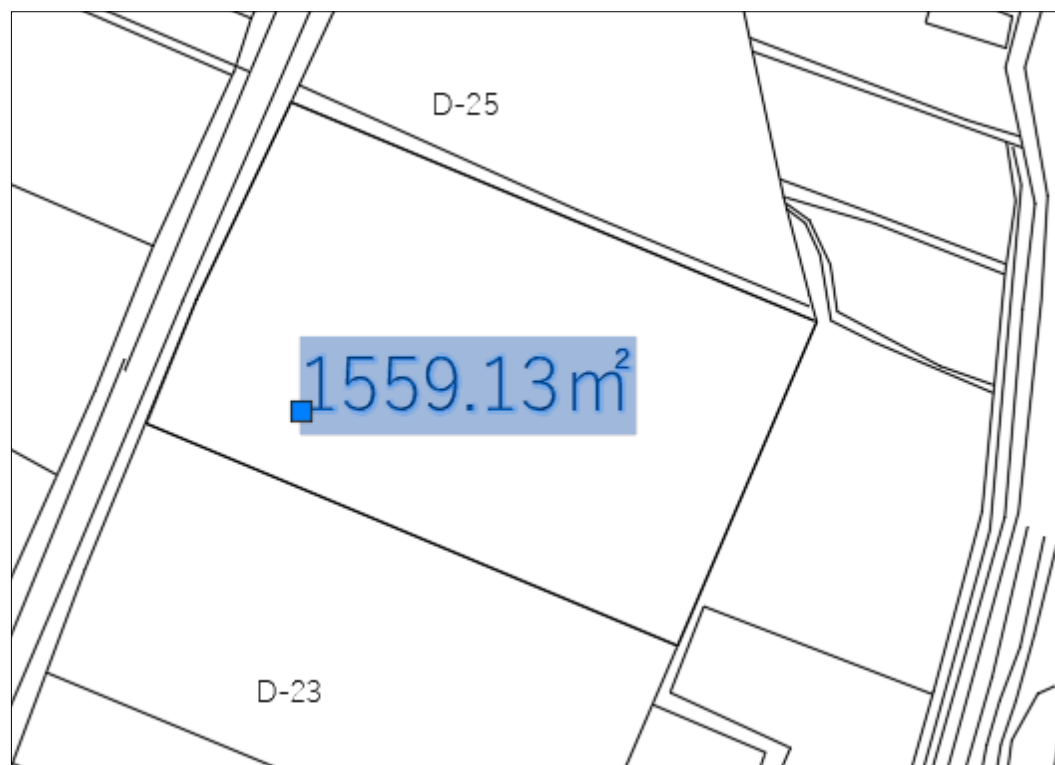
(平方ミリを平方メートルに変換します。)[接尾表記]には<m²>と入力します。



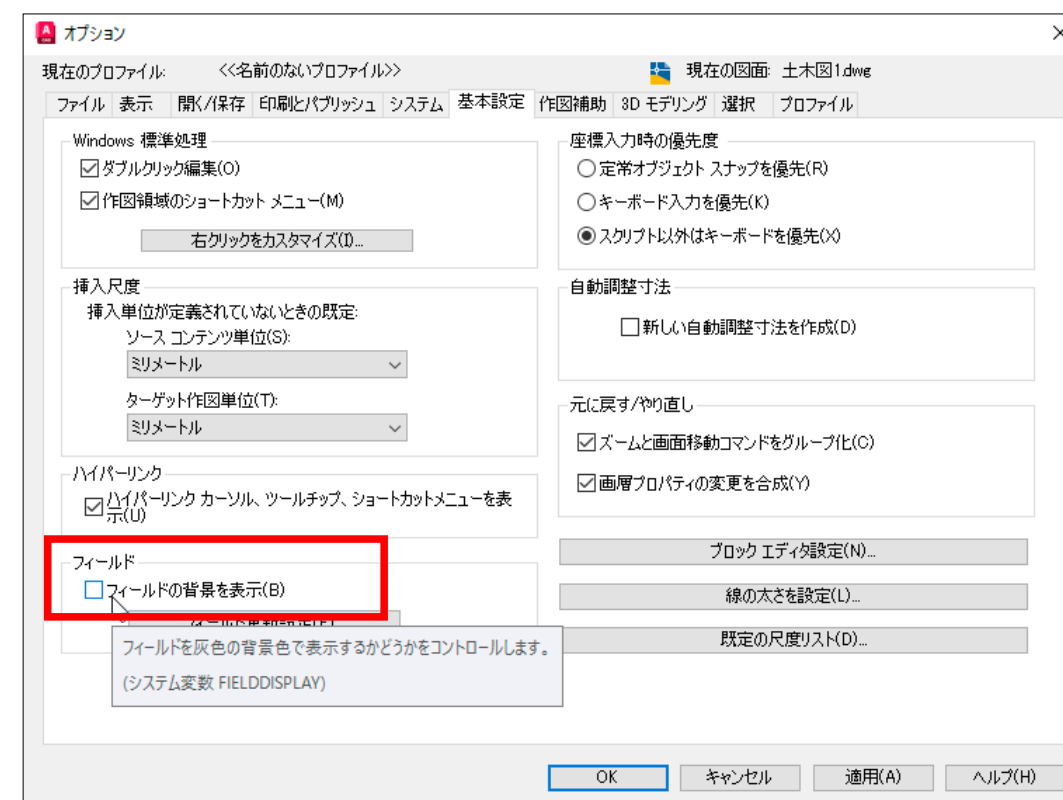
⑨ [フィールド] ダイアログに切り替わりますが、[プレビュー] で <1559.13 m²> と確認できます。



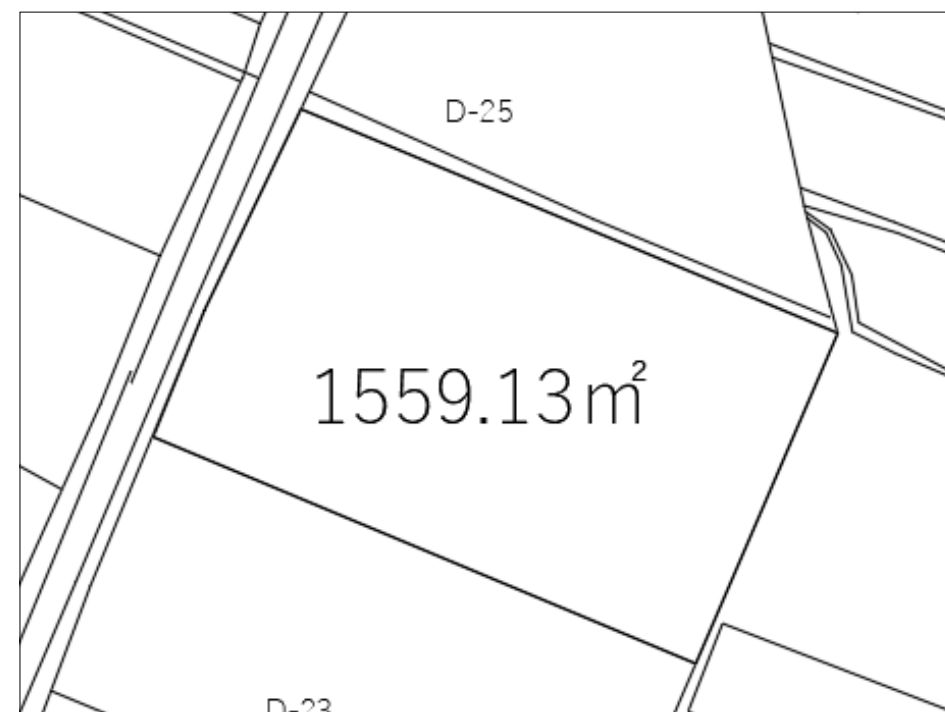
⑩ [OK] ボタンを押すと、フィールド文字で面積が作成されています。
フィールド文字の背景は [薄い灰色] で表示されます。



⑪ フィールド文字の背景を無色にするには、[オプション] ダイアログの中の [フィールド] のチェックを外し、[適用] ボタンを押します。



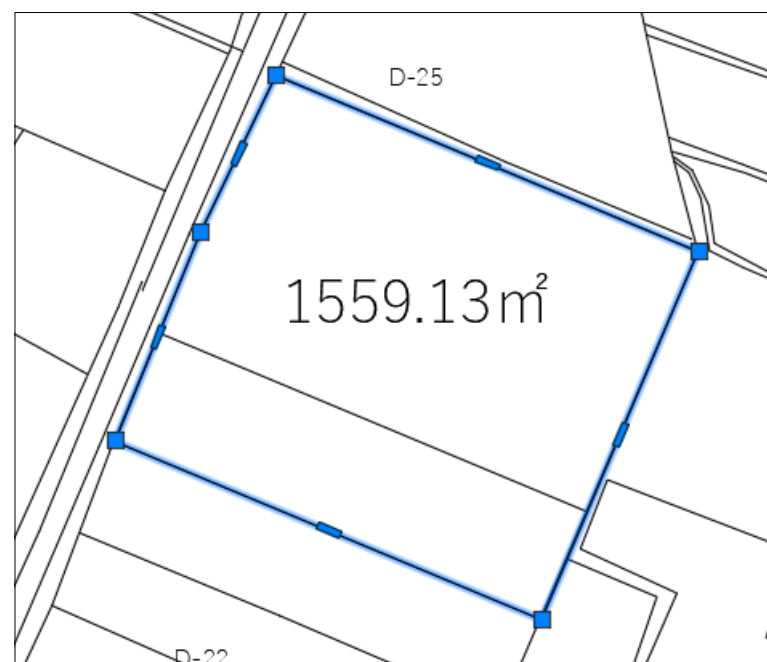
⑫ 下図のようにフィールド文字の背景は無色になりました。



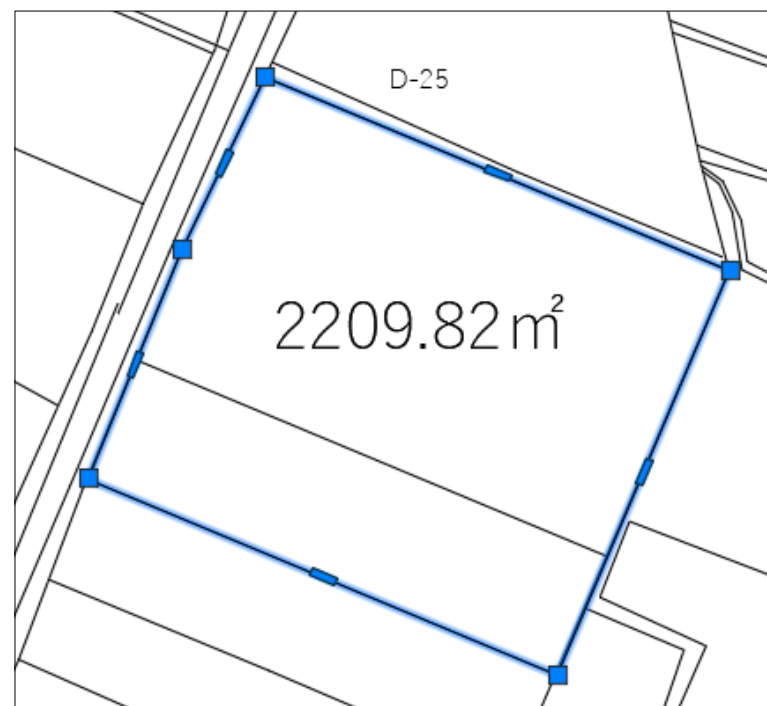
2 面積を変更する

①土地の外周を下図のように変更しました。

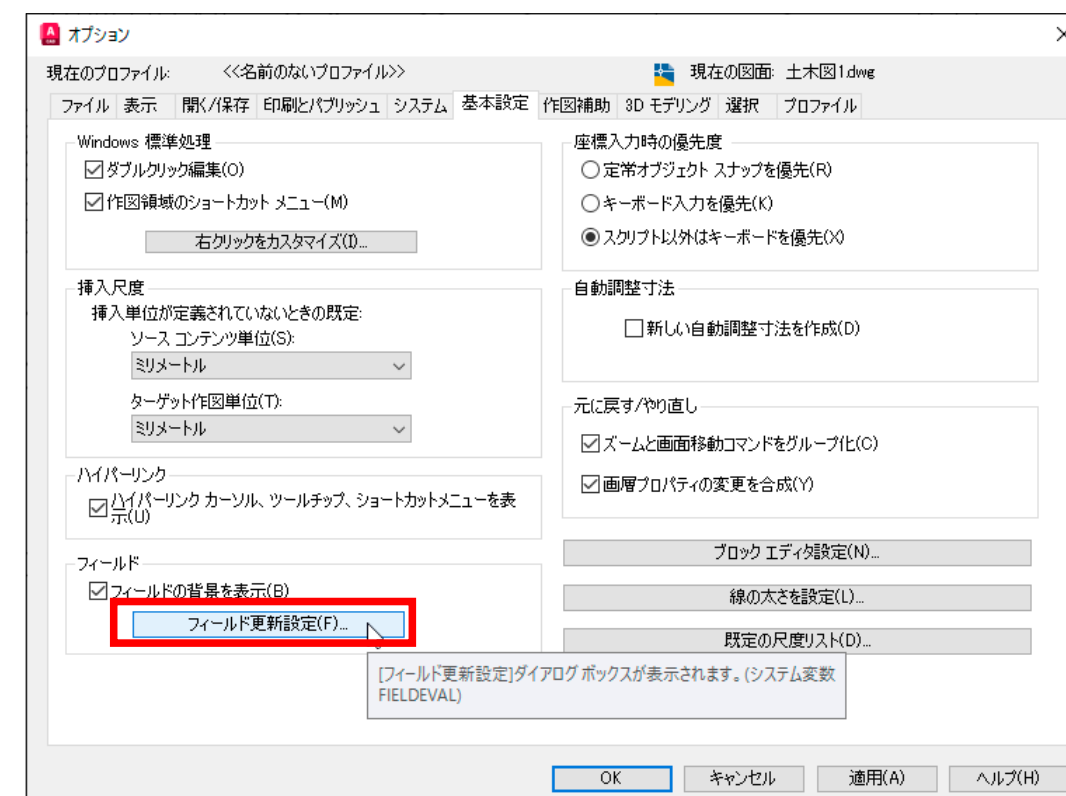
この時点では、面積の数値は変更されていません。



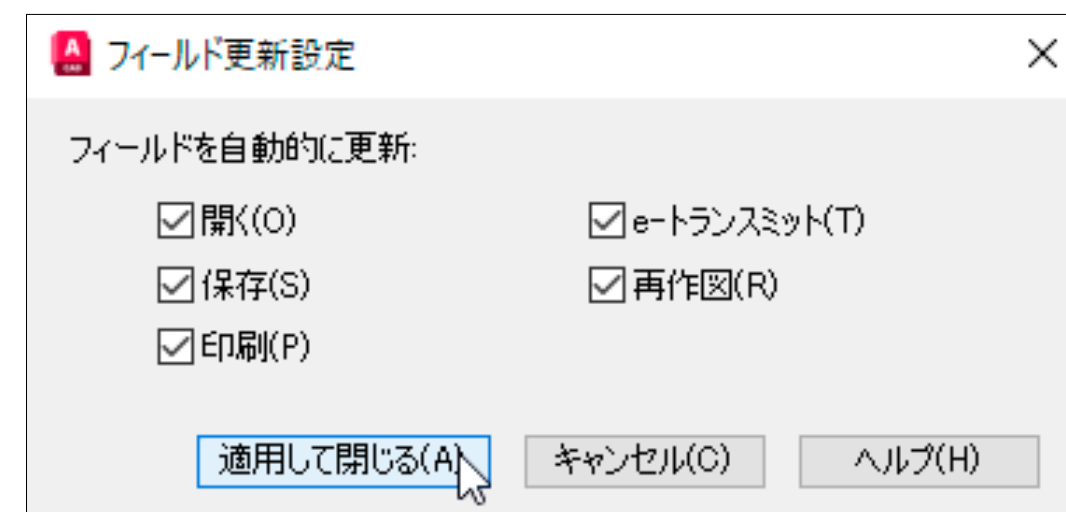
②キーボードから [regen]（再作図）と入力すると、面積が変更されます。



③フィールドの内容を変更するタイミングは、[オプション] ダイアログの [フィールド] から [フィールド更新設定] を選びます。



④ [フィールド更新設定] ダイアログから、更新するタイミングを指定できます。



第 2 節 フィールドと表をリンクする

1 フィールドと表をリンクする [Field]

フィールド

フィールドを更新

OLE オブジェクト

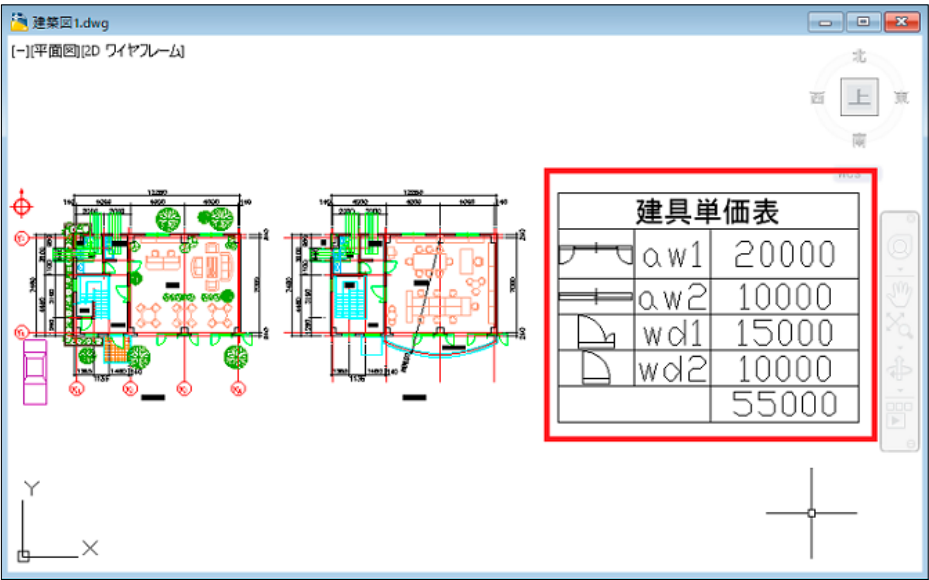
ハイパーリンク

データ

| | |
|-----------|---------------------------------|
| リボン | [挿入] タブ -> [データ] パネル -> [フィールド] |
| プルダウンメニュー | [挿入]-> [フィールド] |
| コマンド | Field |

1 フィールドと表をリンク

- ① 下図のように、建具単価表の表オブジェクトの中に [ブロック図] と [ブロック名] と [単価] を入力し、一番下の行に [合計] を自動的に表示する方法を説明します。
- ・ [ブロック名] (aw1、aw2、wd1、wd2) はフィールド文字で入力します。
 - ・ 一番下の [55000] は自動で合計を出します。



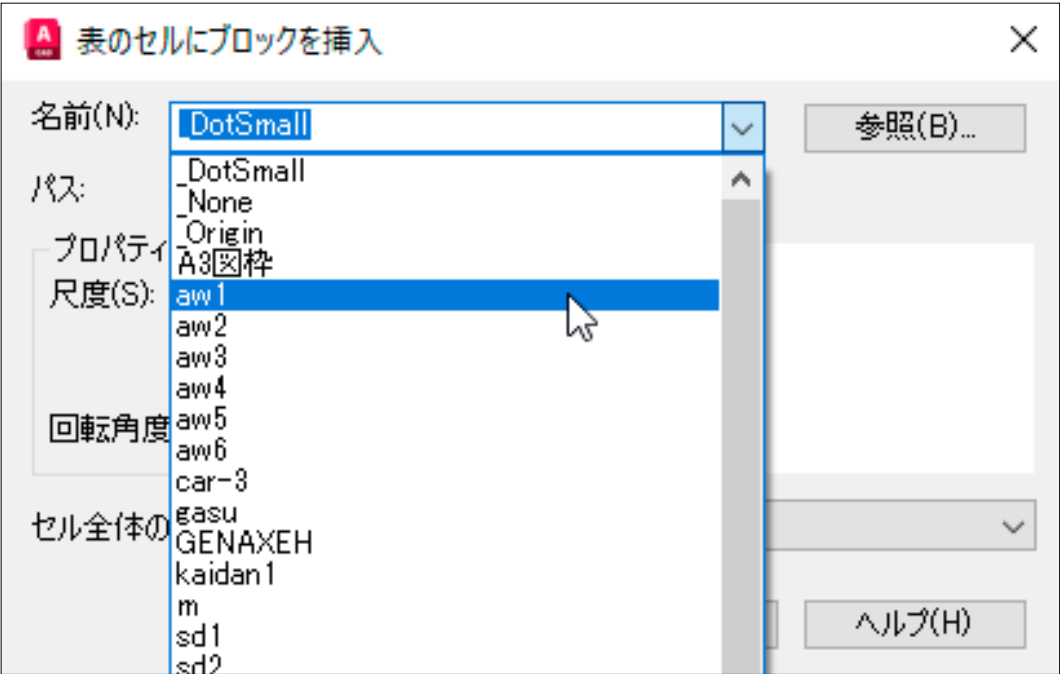
② [注釈]-> [表]-> [表] コマンドで、下図のような表オブジェクトを作成します。

| 建具単価表 | | |
|-------|--|--|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

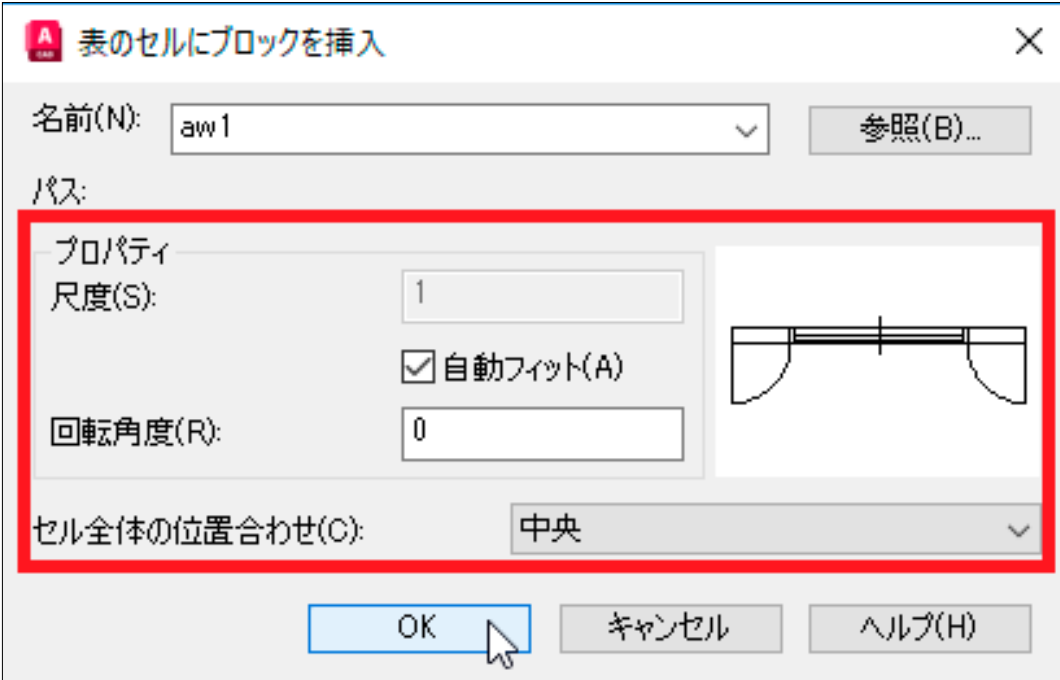
- ③ [ブロック図] を挿入しますので、[A 列 2 行] 目セルを選択して、右ボタンのショートカットから [挿入]-> [ブロック] を選びます。



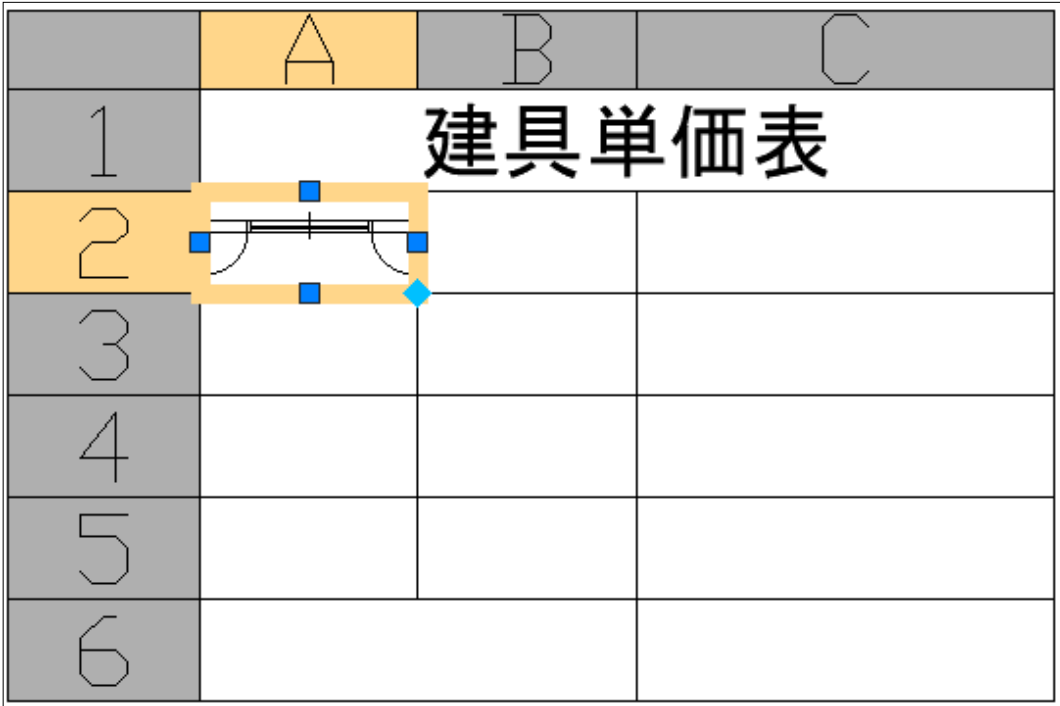
④ [表のセルにブロックを挿入] ダイアログから、[aw1] を選択します。



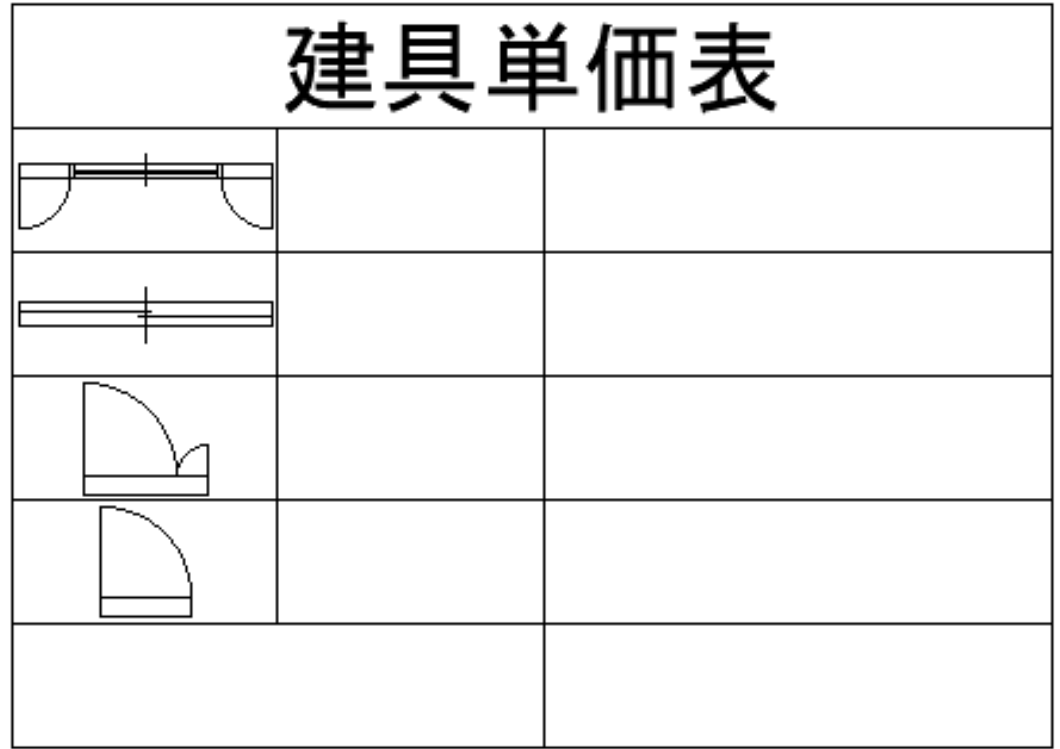
⑤ [自動フィット] にチェックし、[セル全体の位置合わせ] では [中央] を選びます。



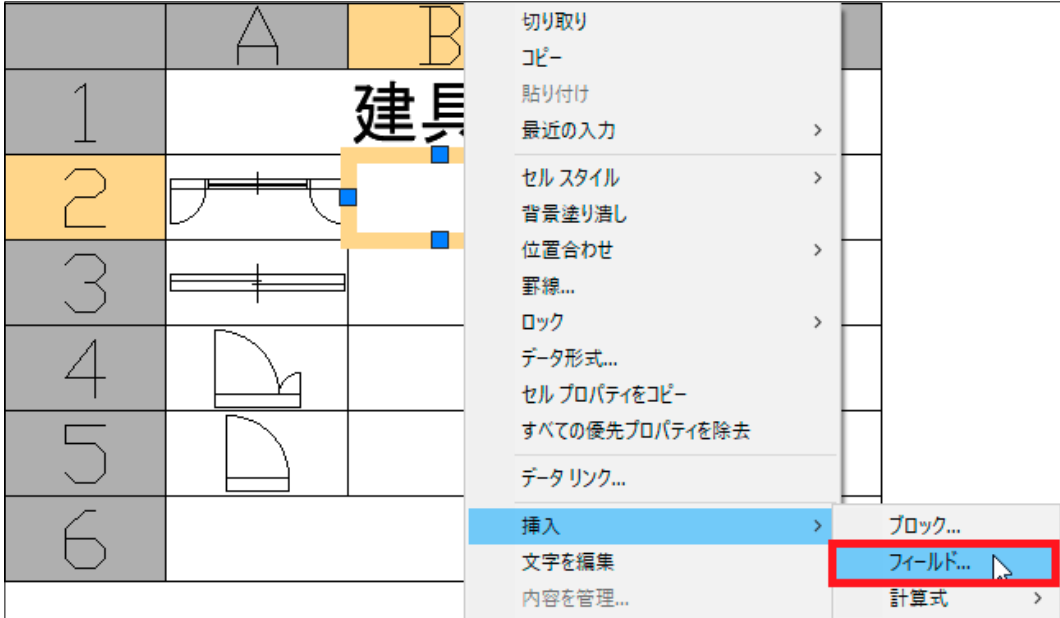
⑥ 指定したセル内にブロック (aw1) の画像が入ります。



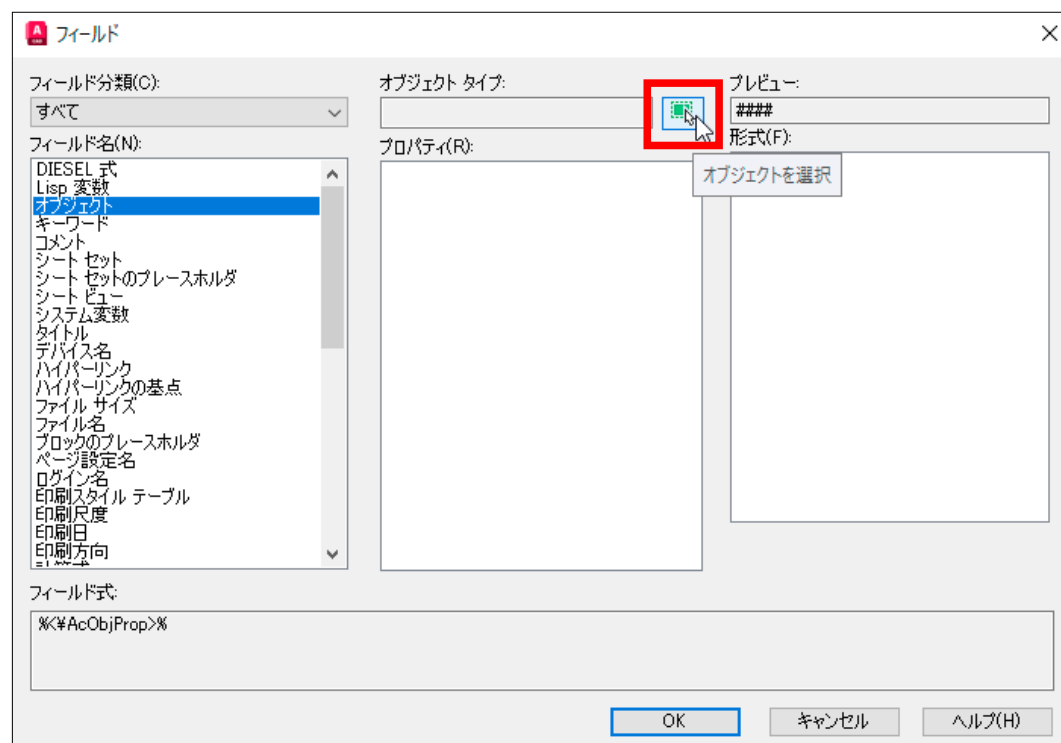
⑦同様に、[aw2][wd1][wd2] のブロックの図を配置します。



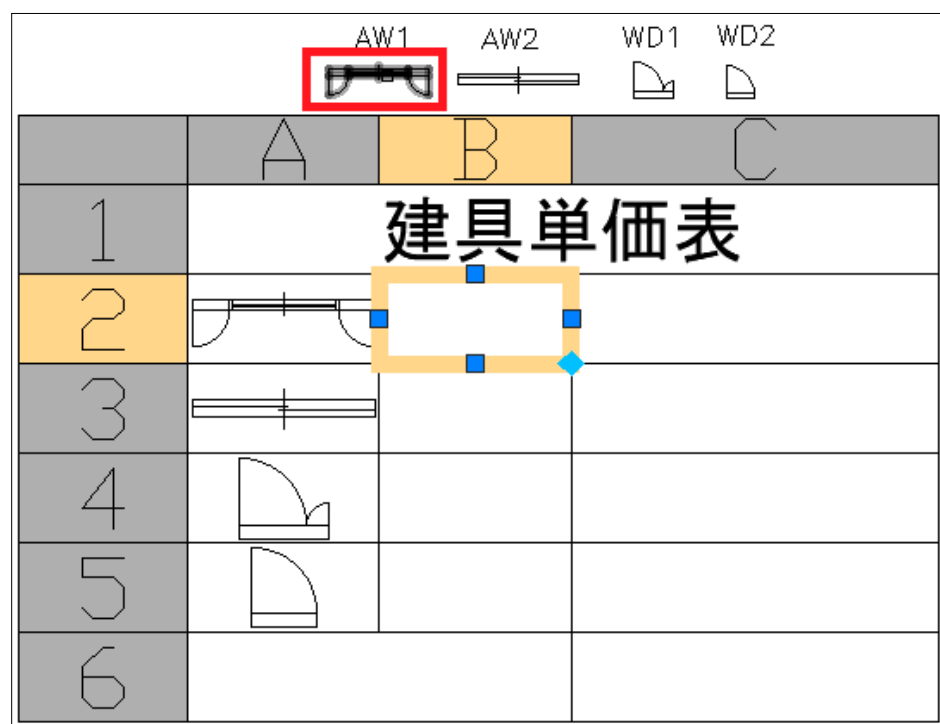
⑧次に、ブロック図の右のセルにブロック名を [フィールド] 文字で入力します。
フィールド文字で入力すると、ブロック名が変更された時に、フィールド文字も自動的に変更されます。



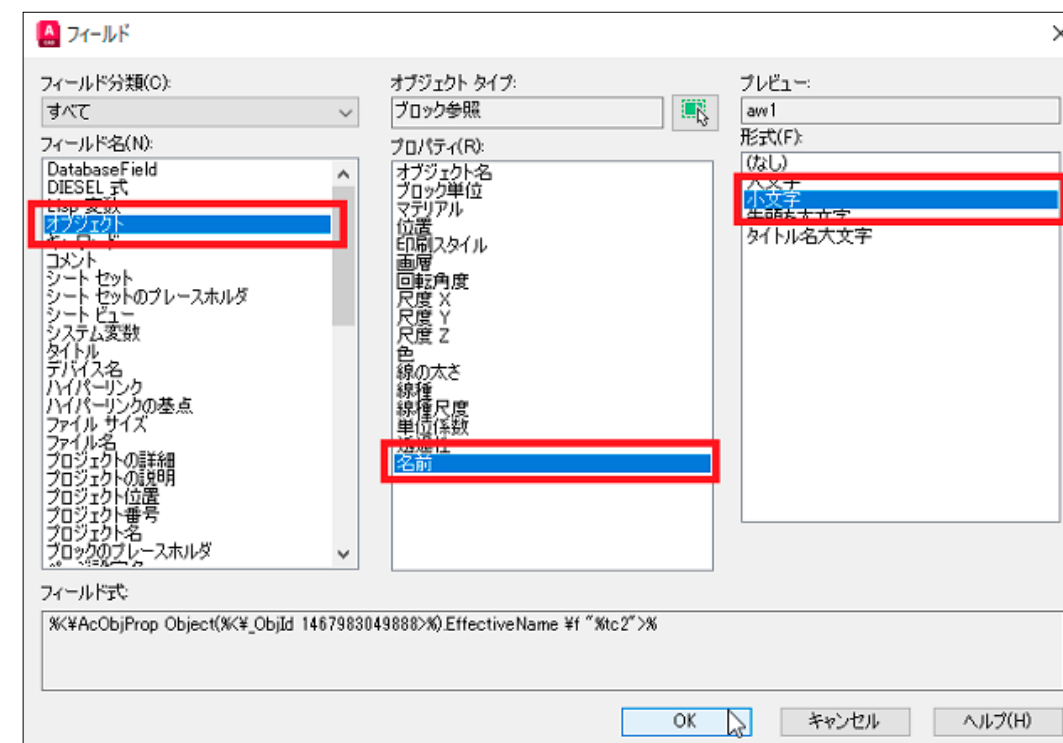
- ⑨ [フィールド] ダイアログの [フィールド名] に <オブジェクト> を選び、[オブジェクト タイプ] では [オブジェクトを選択] ボタンを押します。



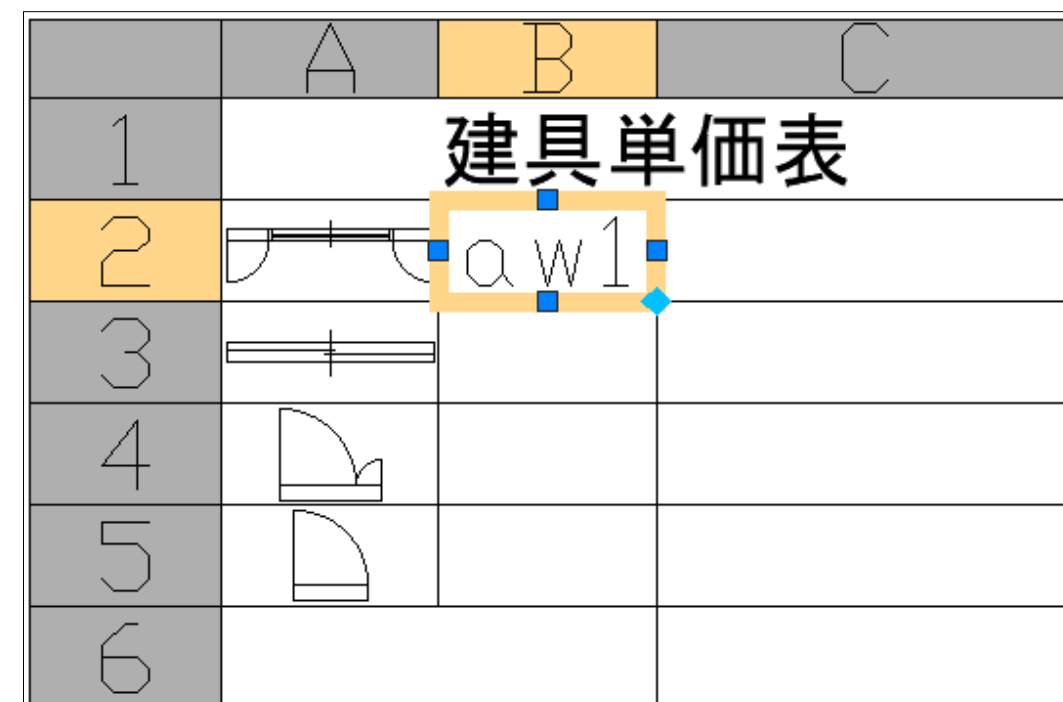
- ⑩ オブジェクトを選択: 表の上にある [AW1] のブロックを選択します。
(事前に表の近くにブロックを配置して置きます。)



- ⑪ 再度 [フィールド] ダイアログが表示されます。
[プロパティ] から <名前>、[形式] から <小文字> を選択します。[プレビュー] で確認できます。



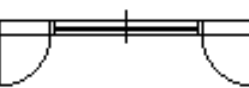

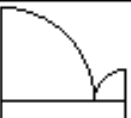
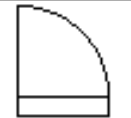
- ⑫ [OK] ボタンを押すと、下図のように選択したセルにブロック名 (aw1) が配置されます。



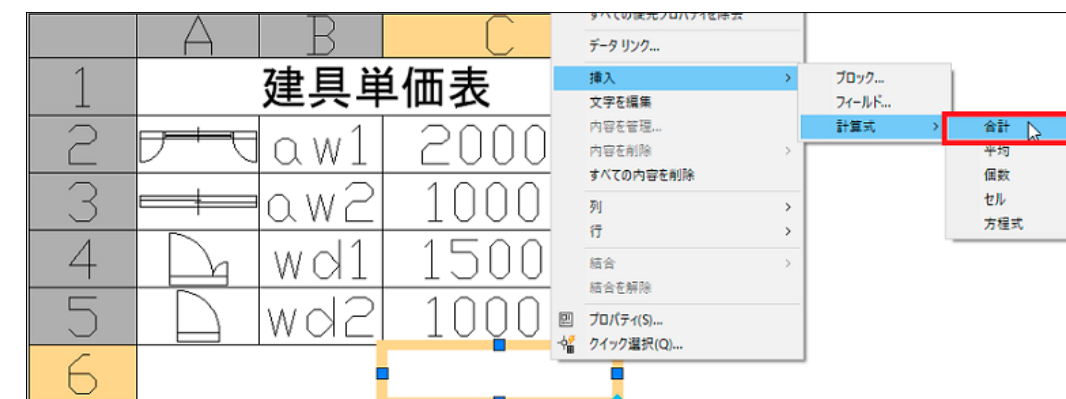
③同様に、[aw2][wd2]のブロックの名前を配置します。

| 建具単価表 | | |
|---|-----|--|
|  | aw1 | |
|  | aw2 | |
|  | wd1 | |
|  | wd2 | |
| | | |

④次に右端のセルに[単価]を入力します。これは通常の文字入力になります。
一番下の赤枠内は、合計値を自動で入力します。

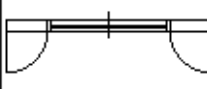
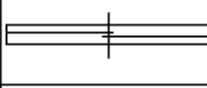
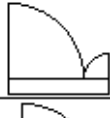
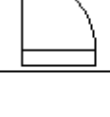
| 建具単価表 | | |
|---|-----|-------|
|  | aw1 | 20000 |
|  | aw2 | 10000 |
|  | wd1 | 15000 |
|  | wd2 | 10000 |
| | | |

⑤セルを選択した状態で、右ボタンのショートカットから[合計]を選びます。

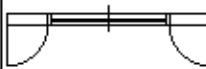
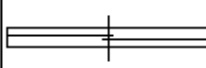




⑥表のセル範囲の最初のコーナーを選択：マウスで①あたりを指示します。

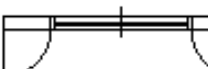



表のセル範囲の2番目のコーナーを選択：マウスで②あたりを指示します。

| | A | B | C |
|---|---|-----|---------|
| 1 | 建具単価表 | | |
| 2 |  | aw1 | ① 20000 |
| 3 |  | aw2 | 10000 |
| 4 |  | wd1 | 15000 |
| 5 |  | wd2 | 10000 ② |
| 6 | | | |

⑰下図のように [=Sum(C2:C5)] が表示されますから、エンターで確定します。

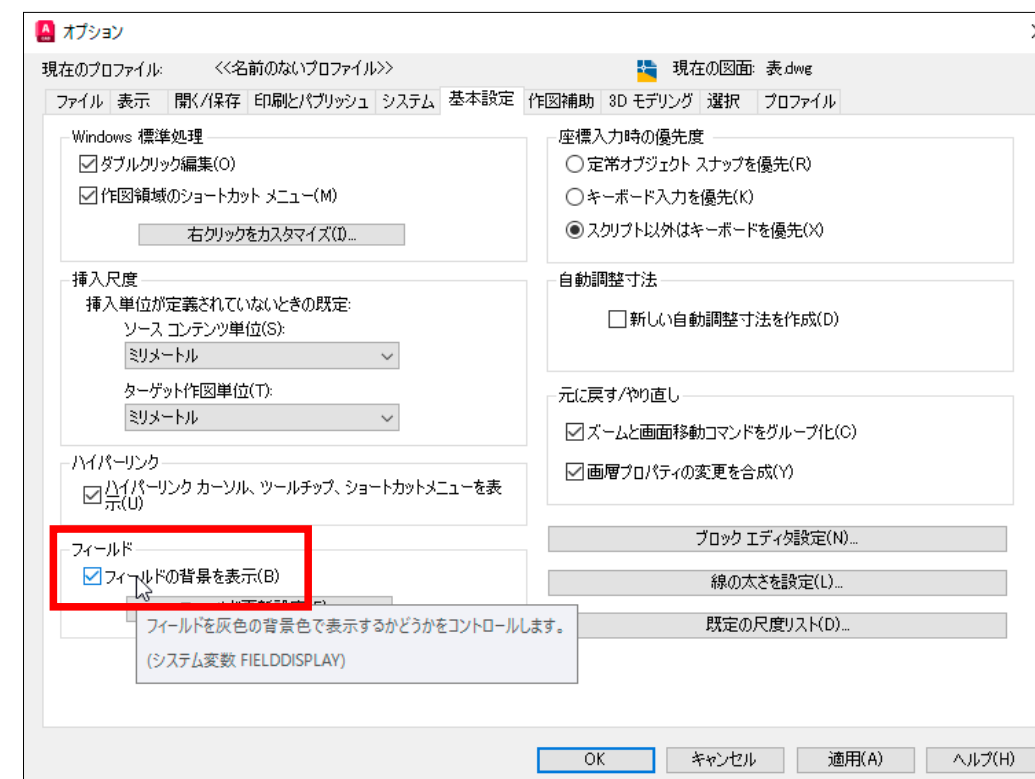
| | A | B | C |
|---|---|-----|-------------|
| 1 | 建具単価表 | | |
| 2 |  | aw1 | 20000 |
| 3 |  | aw2 | 10000 |
| 4 |  | wd1 | 15000 |
| 5 |  | wd2 | 10000 |
| 6 | | | =Sum(C2:C5) |

⑱下図のように、合計値が表示されました。

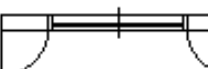
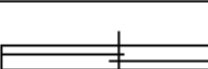


| 建具単価表 | | |
|---|-----|-------|
|  | aw1 | 20000 |
|  | aw2 | 10000 |
|  | wd1 | 15000 |
|  | wd2 | 10000 |
| | | 55000 |

⑲前ページに表示されたフィールド文字の背景は無色になっています。

もし背景色を付ける場合は、[オプション]→[基本設定]タブの[フィールドの背景を表示]にチェックを入れます。

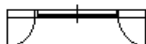


⑳下図のように、フィールド文字に背景色が付きました。

| 建具単価表 | | |
|---|-----|-------|
|  | aw1 | 20000 |
|  | aw2 | 10000 |
|  | wd1 | 15000 |
|  | wd2 | 10000 |
| | | 55000 |

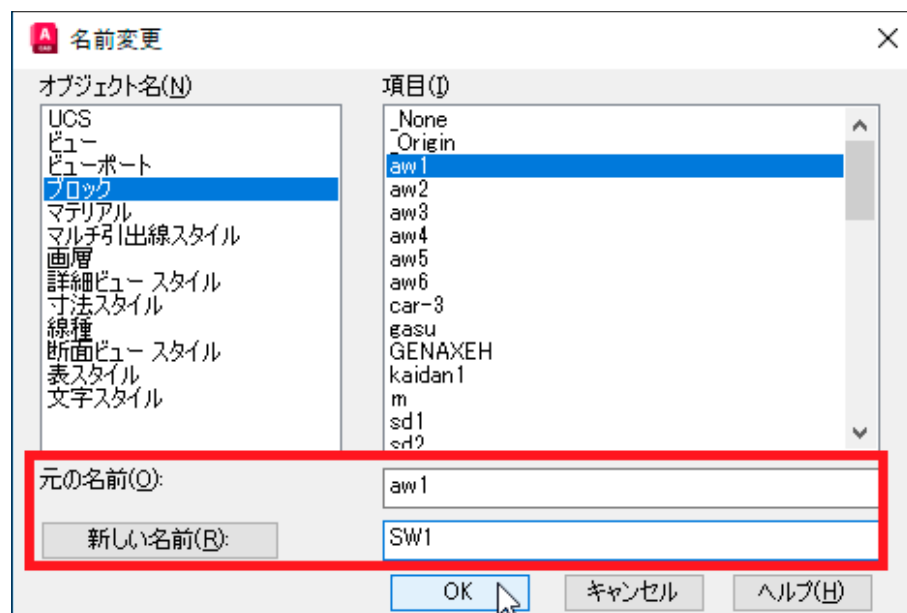
2 ブロック名を変更する

①ブロックの名前を変更します。

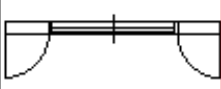
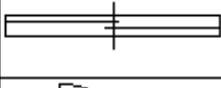


 のブロック名は <AW1> ですが、この名前を <SW1> に変更します。

②キーボードから [rename] と入力します。

表示される [名前変更] のダイアログから、[元の名前] に <aw1> を選択し、
[新しい名前] に <SW1> と入力し、[OK] ボタンを押します。



③キーボードから [regen] と入力すると、ブロック名が [sw1] に変更になっています。

| 建具単価表 | | |
|---|-----|-------|
|  | sw1 | 20000 |
|  | aw2 | 10000 |
|  | wd1 | 15000 |
|  | wd2 | 10000 |
| | | 55000 |

3 単価を変更する

① [C 列 2 行] 目の <20000> のセルを選択します。

| | A | B | C |
|---|---|-----|-------|
| 1 | 建具単価表 | | |
| 2 |  | sw1 | 20000 |
| 3 |  | aw2 | 10000 |
| 4 |  | wd1 | 15000 |
| 5 |  | wd2 | 10000 |
| 6 | | | 55000 |

② <20000> を <50000> に変更して、エンターを押します。

| | A | B | C |
|---|---|-----|-------|
| 1 | 建具単価表 | | |
| 2 |  | sw1 | 50000 |
| 3 |  | aw2 | 10000 |
| 4 |  | wd1 | 15000 |
| 5 |  | wd2 | 10000 |
| 6 | | | 55000 |

③一番下の合計値が、自動的に <85000> に変更されています。

| 建具単価表 | | |
|---|-----|-------|
|  | sw1 | 50000 |
|  | aw2 | 10000 |
|  | wd1 | 15000 |
|  | wd2 | 10000 |
| | | 85000 |